

## 投資家の皆さまへ 平成 29 年 3 月期 決算報告

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日の決算のポイントと業績概況をご報告いたします。

### 決算のポイント

- 投資信託の純資産総額が増加したことで委託者報酬が増え、営業収益が増加しました。
- 従業員数の増加、マイナンバー制度への対応に伴う事務費用の増加、総口座数（直販）の増加等が主な要因となり、前年度から費用（営業費用・一般管理費）が増加しました。
- 営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも前年度から増加し、3 期連続で黒字となりました。

	平成 27 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	平成 28 年 4 月～ 平成 29 年 3 月	前年度比
営業収益（委託者報酬等）	5 億 84 百万円	6 億 72 百万円	+ 15.1%
営業費用・一般管理費	5 億 48 百万円	5 億 87 百万円	+ 7.3%
営業利益	36 百万円	84 百万円	+ 132.9%
経常利益	42 百万円	88 百万円	+ 107.5%
当期純利益	48 百万円	96 百万円	+ 97.5%

### 業績概況

- 当社のファンド純資産総額は前年度から 23.1% 増え、1,700 億円を超えました。
- 資金増加額は、前年度に営業開始来最高額となったものの、当年度はイギリスの EU 離脱の選択や米国の大統領選挙などを要因に市況環境が不安定になった影響もあり、前年度比 31.3% の減少となりましたが、200 億円を超える水準が保たれました。定期積立プラン（直販分）による買付金額が増加しており、安定的な資金の流入につながっています。

	平成 27 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	平成 28 年 4 月～ 平成 29 年 3 月	前年度比
投資信託 純資産総額	1,394 億 30 百万円	1,716 億 14 百万円	+ 23.1%
投資信託 資金増加額 （設定額-解約額）	300 億 84 百万円	206 億 78 百万円	▲ 31.3%
投資信託 設定額	416 億 99 百万円	363 億 43 百万円	▲ 12.8%

※ 純資産総額、資金増加額（設定額-解約額）、設定額は当社が運用、販売する 2 つのファンドを合計した値となっています。

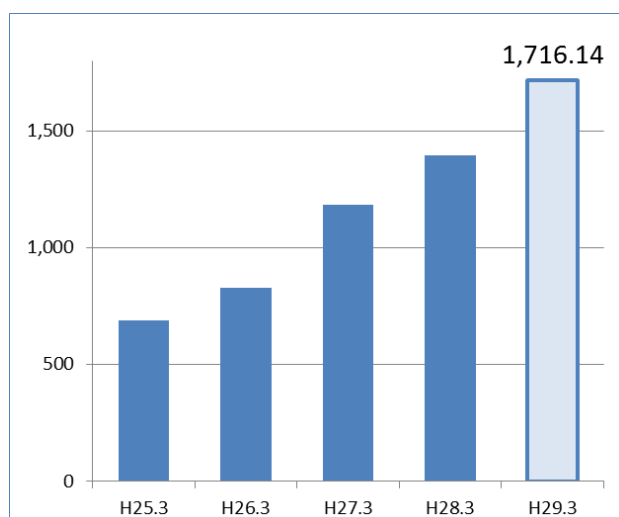
- 総口座数（直販）は前年度から 12.2% 増え、12 万件を超えました。なお、定期積立プランは 6 割以上のご利用、NISA 口座は成年の口座開設者のうち 2 割以上の方が開設されています。  
（平成 29 年 3 月末現在）

	平成 27 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	平成 28 年 4 月～ 平成 29 年 3 月	前年度比
総口座数（直販）	108,204 件	121,374 件	+ 12.2%
新規口座開設数（直販）	24,666 件	14,123 件	▲ 42.7%

## 業績の推移

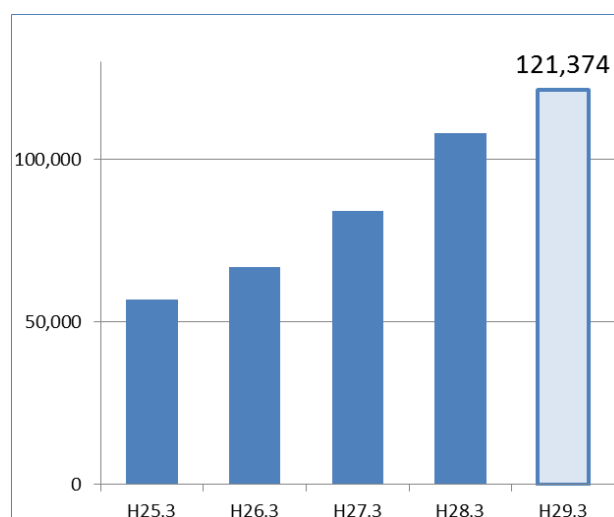
### ■ 最近 5 事業年度の純資産総額の推移

（単位：億円）



### ■ 最近 5 事業年度の直販口座数の推移

（単位：件）



ファンド純資産総額の安定した成長により、平成 29 年 3 月に「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」「セゾン資産形成の達人ファンド」の当社が受け取る運用管理費用（信託報酬）の引き下げを初めて行ないました。

また、楽天証券の iDeCo（個人型確定拠出年金）ならびにゆうちょダイレクトへの商品提供を当年度開始し、これらの販売委託先による販売もファンド純資産総額の増加に今後寄与することを見込んでおります。

これからも、顧客本位のスタンスを貫くとともに無駄のない企業運営への検証を怠らず、成長に注力することで事業運営の安定性をより高め、皆さまへ長期資産形成のサービスを提供していく企業としての責任を真摯に果たしていくことに努めてまいります。